

堺

浜寺公園駅

浜寺公園駅(はまでらこうえんえき)は、大阪府堺市西区浜寺公園町にある南海本線の駅で、駅舎は1998年に国の登録有形文化財に登録されており、第1回近畿の駅百選選定駅でもある。明治5年(1872)に浜寺公園が造られ、明治30年(1897)には鉄道の駅が作られた。明治40年(1907)に辰野片岡事務所で設計及び監督されたことが数々の資料から知られており、明治時代に建築された数少な



登録有形文化財の浜寺公園駅舎

所在地：堺市堺区浜寺公園町 2-188
最寄駅：南海本線 浜寺公園駅下車
無休
見学時間：鉄道営業時間内
TEL：072-261-0033

い現役駅舎としても貴重な建物である。現在の駅は1907(明治40)年に建てられた2代目の駅舎で、この年に浜寺公園という名称に改められた。駅舎中に張り巡らされたような、薄紫色のハーフティンバーの造りが美しく、ファサードの軒では放射状に、或いは小さな丸を描いた模様が規則的に並んでいる。玄関の軒の柱は凝った造りで、アーチのように軒を支えており、その横には、昔懐かしい丸ポストが寄り添い、洋風駅舎と共に、レトロなハーモニーを奏でているかのようだ。(七堂元敏)